

日本バプテスト連盟全国壮年会連合奨学金委員長殿

2026 年度 西南学院大学神学部・大学院学生奨学金願書

以下の通り「西南学院大学神学部・大学院学生奨学金」を申請いたします

ふりがな			生年月日	
申請者氏名			年 月 日 (歳)	
申請対象学年	大学院前期・大学院後期・専攻科・学部__年・選科__年・リカレント生・神学部研修生 (申請対象年度の学年等について○印及び学年を記入)			
入試形態	総合型入試・指定校推薦入試・転編入入試・一般入試・その他			
現住所			電話：() e-mail：	
家族の現住所			電話 ()	
推薦教会				
受浸(洗)年月日	年 月 日	受浸(洗)教会		
申請額	1 種奨学金 (校納金対応)		2 種奨学金 (生活費支援)	
	円		(神学寮入寮者に○及び人数を記入) 本人・配偶者・高校以下の子ども__名	
上の記載事項に相違ありません。西南学院大学神学部の教育方針並びに全国壮年会連合奨学金規程を遵守することを約束いたします。 年 月 日 【本人】 氏名 ⑩ 【推薦人】 〔教会の役職〕 _____ 氏名 ⑩ 〔教会の役職〕 _____ 氏名 ⑩				
委員会判定	奨学金決定額		決定承認印	奨学生番号
	1 種奨学金 (貸与)	円		
	2 種奨学金 (給付)	円		
	合 計	円		

年 月 日

日本バプテスト連盟全国壮年会連合
奨学会委員長 殿

推薦教会 _____

奨学金申請に関する推薦決議書

奨学金申請者名 _____

_____ 教会は、
上記の西南学院大学神学生が _____ 年度奨学金申請を行なうにあたり、『日本バプテスト連盟全国壮年会連合奨学金制度に関する規程』（全国壮年会奨学金規程）の内容を確認し、今後、神学生が負う返還義務に関し当教会に連帯保証人としての責務が生ずることを十分理解のうえ、総会において奨学金給貸与の推薦を決議いたしました。

総 会 開 催 日	年 月 日 ()
教 会 名	
代 表 役 員 (又は代務者)	印
総 会 議 長	印

※原則として、代表役員と総会議長はそれぞれに立ててください。

「全国壮年会奨学金規程」での確認が必要な主な項目

主な確認事項	条 項 及 び 要 確 認 事 項	
奨 学 金 申 請 の 資 格	第7条	☐ 奨学金申請時に連盟加盟教会の会員で、給貸与を受ける年度の4月の時点での信仰生活の期間が、継続して2年以上の者
申 請 の 手 続	第8条	☐ 必要書類及び年度毎の申請手続き
奨 学 金 の 種 類 及 び 給 貸 与 の 条 件	第10条	☐ 給貸与期間は、通算4年間
奨 学 金 の 返 還	第11条	☐ 1種奨学金は卒業後15年以内に返還
奨 学 金 の 免 除	第15条	☐ 神学部を卒業した日から満7年を経過した日において、連盟加盟の教会、連盟関係諸機関で専ら伝道の業に従事する期間（リカレント生・神学部研修生以外は推薦教会での赴任期間を除く）に応じて1種奨学金貸与額の一部を免除
推 薦 教 会 に よ る 償 還 の 責 任	第13条	☐ 推薦教会は、奨学金返還義務者が、第11条に定める期限内に継続して3年間返還がない場合は、償還の責を負う

※「全国壮年会奨学金規程」で必ず確認をお願いいたします。

日本バプテスト連盟全国壮年会連合奨学会委員長 殿				(写 真) 3cm × 4cm	
西南学院大学神学部・大学院学生奨学金申請用 履 歴 書					
ふりがな					
氏 名		Ⓔ			
生 年 月 日		年 月 日 (満 歳)			
現 住 所				電話 市外番 () ()	
家 族 の 現 住 所				電話 市外番 () ()	
年	月	学 歴			
		中学校卒業			
年	月	職 歴			
家族氏名		続 柄	家族氏名		続 柄

教 会 員 歴

現在の所属教会名		教会	牧師(代表者名)	
現在の主な役職・奉仕				
転会の記録		在籍教会名	特記事項 (主な役職・奉仕など)	
年 月 日から		教会で受浸(洗)		
年 月 日から		教会		
年 月 日から		教会		
年 月 日から		教会		
年 月 日から		教会		
年 月 日から		教会		

※欄が不足する場合は、適宜補ってください。

日本バプテスト連盟全国壮年会連合
奨学金委員長 殿

召命・献身決意書

年 月 日

氏 名	⑩
住 所	
推薦教会	

[illegible]

※欄が不足する場合は、適宜補ってください。